

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	保育実践演習				
担当者氏名	坂口 静子、岡 美佳				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期

《授業の概要》

保育者には豊かな感性、表現力、企画力、指導力など多くの力が要請される。そして、何よりも、保育者同士の連携と協同の意識が重要になっているのが現場である。共に演習を行う者同士が協同の意識を持ち、卒業後の保育内容の向上に役立つよう、保育集団としての役割を果たせるよう演習を進めてほしい。

《授業の到達目標》

- 保育者間の連携と協同の意識を涵養する。
- 子育て支援施設の機能や役割について学ぶ。

《成績評価の方法》

定期試験は実施しない。  
授業における貢献度、作品によって評価する。  
平常点(受講態度等)20% 遊具制作・発表等80%

《テキスト》

使用しない。

《参考図書》

特に指定しない。  
適宜資料を配布する。  
注意事項：はさみ、のり、サインペン等を持ってくるよう指示することがある。  
造形材料の収集・購入が必要となる場合がある。

《授業時間外学習》

作品作成は授業外で完成させることもある。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	演習の目標と内容について 常磐会学園こどもセンターについて
2	乳幼児のおもちゃ製作	乳幼児の発達とおもちゃの関係 おもちゃ製作の構想と 製作シートの立案
3	乳幼児のおもちゃ製作	計画の修正と 材料の確認 製作シートの決定(遊びのねらい・作り方・遊び方等)
4	乳幼児のおもちゃ製作	創作・製作
5	乳幼児のおもちゃ製作	創作・製作
6	乳幼児のおもちゃ製作	創作・製作
7	乳幼児のおもちゃ製作	創作・製作
8	製作物の発表と 相互評価	安全・安心なおもちゃ作りを中心とした評価
9	親子で遊ぶおもちゃ製作	保育現場の課題と 製作の目的
10	親子で遊ぶおもちゃ製作	創作・製作
11	製作物の発表と 相互評価	親子の触れ合いを中心とした評価
12	テーマによる グループワーク	テーマによるグループディスカッションと発表
13	テーマによる グループワーク	テーマによるグループディスカッションと発表
14	こどもセンター体験	こどもセンター体験の学び(保護者支援と親子の愛着関係について)
15	まとめと課題の整理	グループワーク 意見交換とまとめ